

南仏事件情報（2017年7月分）

（1）凶悪事件（殺人，強盗，強姦事件等）

- 3日（月）午後9時頃，トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）レイネリ地区で，男がカラシニコフ銃を発砲し，1名を殺害し，他7名を負傷（内2名が重体）させた。男はブルカを着用して女装し，ベビーカーを押していた。
- 5日（水）午後7時20分頃，マルセイユ市（ブーシュ・デュ・ローヌ県，以下 BdR 県）ル・カネ地区（14区）のパン屋で，覆面と手袋を着用した男3名がスクーター2台で現れ，拳銃で店員を脅して現金250ユーロを奪って逃走した。
- 7日（金）午前3時頃，マルセイユ市（BdR 県）レ・オリーブ地区（13区）のシテで，女性（96歳）が孫娘の男友達（39歳）に絞殺された。男は警察に逮捕され，犯行を自供した。男は犯行当時，酒を飲んで，麻薬を使用していた。
- 8日（土）午後9時頃，マルセイユ市15区にあるグラン・リトラルショッピングセンター内ハンバーガーショップ「クイック」で，銃で武装した男2名が店員や客を脅し，店の金庫から売上金を奪って逃走した。犯人らは発砲しておらず，負傷者は出なかった。
- 9日（日）午後6時頃，マルセイユ市（BdR 県）ラ・チモヌ地区（5区）で，男が病院の寄宿舍に侵入し，若い女性医師に性的暴行を試みたが，同女性医師は逃げることが出来た。数分後，男は寄宿舍の階段で別の女性医師を殴打し，性的暴行を加えて逃走した。同女性医師は顔面に複数の傷を負い，頭蓋骨が骨折し，頭蓋骨内出血の重傷を負った。15日（土），16日（日）マルセイユ市内の地下鉄車両内で発生した性犯罪の犯人像から容疑者の男（21歳）が浮上し，17日（月），マルセイユ市地下鉄ブーゲンビル駅（15区）で逮捕された。男は犯行を認めている。
- 14日（金）午前1時頃，アヴィニオン市（ヴォークリューズ県）エリー・ド・タレラン通りで，少年2名（16歳と18歳）が何者かに頭部を撃たれて病院に搬送された。命に別状はない。
- 14日（金）午後3時30分頃，ラ・カプレット地区（10区）で，父親（70歳）と息子（23歳）が口論になり，父親が息子の胸部にナイフを突き刺した。息子は病院に搬送され，一命を取り止めた。
- 14日（金）午後4時頃，マルセイユ市（BdR 県）ジョリエット地区（2区）で，男が拳銃を持って押し入り強盗を試みたが，住人は逃れることが出来た。拳銃は発射されず，負傷者は出なかった。
- 14日（金）午前2時頃，トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）レジョン・ドヌール広場で，女性（68歳）が帰宅途中に男（40歳）から腕を掴まれバッグを奪われそうになった。女性が叫び声をあげたため，通行人2名が気付いて男

を逮捕し、警察に引き渡した。女性は腕に長さ約 15cm、深さ約 2cm の引っ掻き傷を負った。犯行当時、男は酒に酔っていた。

●16 日（日）夜、マンドリュウ・ラ・ナプール（アルプ・マリタイム県）で、アルバニア人の男 2 名（16 歳と 21 歳）が一軒家への侵入を試みたが、家人に気付かれて車両で逃走した。通報を受けた警察と憲兵隊がカーニュ・スール・メール（アルプ・マリタイム県）の高速道路を封鎖していたところ、容疑車両が現れ、警察車両に衝突させた後、徒歩で逃走を試みたが、逮捕された。警察官は車両を停止させるため威嚇射撃をした。警察官数名が軽傷を負った。

●17 日（月）午後 10 時頃、マルセイユ市（BdR 県）ポン・ド・ヴィヴォー地区（10 区）のシテで、女性（78 歳）が自宅に風を入れるためにドアを少し開けていたところ、拳銃で武装した男 5 名が侵入した。犯人らは女性を縛って激しく殴打し、現金約 100 ユーロと携帯電話を奪って逃走した。女性は複数箇所を骨折する等の重傷を負った。

●18 日（火）夜、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）アンパロ地区路上で、若い男が車両で警察官を轢き殺そうとして逮捕された。警察官は頭部、前腕及び下腹部を負傷した。犯行車両は盗難車両で偽造ナンバーが取り付けられていた。

●19 日（水）午前 4 時頃、フォンヴィエイユ（BdR 県）で、たばこ屋が襲撃された。覆面をした男 6 名が車両 3 台で現れ、内 1 台の営業用車両でたばこ屋のシャッターに 3 回衝突して侵入を試みたが、何も盗らずに同営業用車両に火を放ち、残りの車両 2 台に乗って逃走した。営業用車両はガール県で窃取されたもの。

●22 日（土）午前 6 時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）内路上で、男（35 歳）が女性（40 代）を刃物で脅し、自分の車に乗せて性的暴行を加えた後、同市グラモン地区路上に置き去りにした。防犯ビデオの捜査により逮捕された。同男は 10 日頃、同市路上で同様の犯行に及んだが、女性が叫び声を上げて通行人が気付いたため、未遂に終わっていた。

●23 日（日）、マルセイユ市（BdR 県）レ・ゾリブ地区（13 区）で、骸骨の覆面をした男 2 名がスーパーを襲撃し、支店長を拳銃で脅して、売上金を奪って徒歩で逃走した。

●25 日（火）午前零時 30 分頃、マルセイユ市（BdR 県）ヴァランチヌ地区（11 区）路上で、男性（31 歳）が銃で足に数発撃たれて死亡しているのが発見された。付近には薬莢約 10 個と覆面が遺留されていた。男性には詐欺、盗品隠匿及び薬物犯罪の前歴がある。

●27 日（木）、マルセイユ市（BdR 県）トラヴェルス・サン・ポン通り（12 区）で、男性（32 歳）が歩いていたところ、オートバイに乗った男に拳銃で脅され、

カバンを奪い取られた。

●27日（木）、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）アルノー・ベルナール地区のアパートで、アンゴラ人の女性（21歳）が自室で刃物で切られて殺害されているのが発見された。顔面に暴行を受けた跡があった。

●30日（日）午後7時30分頃、マルセイユ市（BdR県）コンソラ地区（15区）のシテで、男性（30代）が銃で頭部を撃たれて地面に倒れているのが発見された。数日後、男性は死亡した。

（2）薬物、銃器事件

●2日（日）午後10時30分頃、アヴィニオン市グランジュ・ドレル地区路上で、覆面をした男2名が車で現れ、突然群衆に向かって銃撃を開始し、8名が軽傷を負った。男2名は逃走した。

●3日（月）午前3時頃、グラス（アルプ・マリタイム県）路上で、若者数名が騒いでいたところ、付近住民に注意され、口論となった。住民の男（54歳）が散弾銃を取り出し、若者らに向けて数発発射した。少年1名（16歳）が胸部と大腿部を撃たれて負傷した。男は逮捕された。

●3日（月）、マノスク市（アルプ・ド・オート・プロヴァンス県）レ・セレ地区で、警察による薬物犯罪の一斉摘発が実施され、建物ロビーでベビーカーに大麻樹脂150gが隠されているのが発見された。所有者は不明。

●7日（金）午後、コロミエ（オート・ガロンヌ県）路上で、覆面をした男（22歳）が自動小銃を発射して逃走した。負傷者は出なかった。13日（木）朝、男はブラニャックの親族宅に隠れていたところを警察に逮捕された。

●12日（水）午後6時30分頃、ラ・セーヌ・スール・メール（ヴァール県）路上で、若い男性が車両に乗った複数の犯人に足を銃で撃たれて負傷した。犯人らは逃走した。検事によると、本事件は薬物密売に関するトラブルによるもの。

●14日（金）、ル・ペルテュ（ピレネー・オリアantal県）で、税関がトレーラー内から大麻427kg（推定末端価格は450万ユーロ）を押収した。運転手の男は逮捕された。

●15日（土）午後9時頃、ラ・シオタ（BdR県）で、男（27歳）が車両を運転して制限速度時速30kmの道路を時速約100kmで走行し、車両2台と椰子の木に衝突して裏返しになって停止した。男は同事故の前に別の車両1台にも衝突していた。これらの事故により5名が負傷した。男は飲酒して麻薬を使用していた。男は意識不明の重体。

●7月中、地中海沿岸で、フランスとスペインの税関による薬物密売に対する合同オペレーションが3度実行され、合計約2トン的大麻樹脂が押収された。

●19日（水）午後7時頃、マルセイユ市（BdR県）サン・ポール通り（14区）

で、車両火災が発生したため、警察の特殊部隊が臨場したところ、突然男 10 数名が逃げ出した。警察が男 1 名（19 歳）を逮捕したところ、男はバッグ内にサブマシンガン、手袋、覆面等を所持していた。

●19 日（水）午後 8 時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）ソーズロン地区路上で、男が大麻樹脂 20g を所持していた容疑で警察に現行犯逮捕された。

●19 日（水）、マルセイユ市（BdR 県）内で警察による麻薬密売グループの一斉摘発が実施された。デ・ゾリヴィエ（13 区）のシテにあるアパートで、男（26 歳）が逮捕され、男の自宅からコカイン 250g 及び大麻 2.5kg が押収された。また 13 区で、男（35 歳）が逮捕されたが、薬物は所持していなかった。15 区の数カ所で、大麻樹脂 13.5kg、現金 3,000 ユーロ及び銃 3 丁が押収された。

●20 日（木）午前 3 時頃、ニース市（アルプ・マリタイム県）ヴィエイユ・ヴィル地区にあるディスコ前路上で、刃物を使用した乱闘があり、マグレブ地方出身者 2 名が軽傷を負い、アルバニア人 3 名が警察に逮捕された。

●23 日（日）午後 6 時 30 分頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）ドラド地区で、未成年の男が大麻 86g、大麻樹脂 20g 及び現金 60 ユーロを所持していた容疑で警察に逮捕された。

●26 日（水）午後 6 時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）アミドニエ地区で、警察官が自転車に乗っていた男の所持品検査を行ったところ、自転車は盗品で、大麻樹脂約 100g を所持していたことが明らかになり、逮捕した。

●26 日（水）午後 7 時頃、コロミエ（オート・ガロンヌ県）路上で、警察官が車両を停止させたところ、運転手の男（36 歳）は大麻樹脂 2.5g を所持していた。

●26 日（水）午前 2 時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）内で、少女（17 歳）が大麻樹脂 1 g と折りたたみナイフを所持していた容疑で警察に逮捕された。同日午前 3 時 45 分頃、同市内で、少年 2 名（17 歳と 19 歳）が大麻 10g を所持していた容疑で警察に逮捕された。

●27 日（木）午前 3 時 20 分頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）シャレ通りで、男がナンバーの無いスクーターを運転していたため、警察官に停止させられた。男は麻薬を使用していたため逮捕された。

●27 日（木）午後 7 時 10 分頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）クロワ・ドラド地区路上で、麻薬密売人の男が警察に見つかり、大麻 5.6g 及び大麻樹脂 8.2g を所持していた容疑で逮捕された。

（3）窃盗事件

●1 日から 2 日にかけてマルセイユ市（BdR 県）サン・アンドレ地区（16 区）にある飲食業団体の事務所が何者かに荒らされ、冷蔵庫、電子レンジ及び食料品などが略奪された。

- 12日（水）、マルセイユ市（BdR 県）の首都輸送公社バス車内で、アルメニア人の男（38 歳）が乗客の女性（85 歳）から財布を盗んで他の乗客と運転手に逮捕され、警察官に引き渡された。21日（金）、即決裁判により禁固6ヶ月の判決が下された。
- 14日（金）朝、フロントン（オート・ガロンヌ県）の湖で、釣り人が水の中に沈んでいる車両を発見した。同車両は13日（木）から14日（金）にかけて隣のタルヌ・エ・ガロンヌ県で盗難被害に遭ったもの。
- 16日（日）、ニース市（アルプ・マリタイム県）で、外国人旅行客の男性が車両に乗って駐車場の門が開くのを待っていたところ、開いていた車両の窓から何者かに腕時計（時価：約5万ユーロ）をもぎ取られた。
- 18日（火）午後、オッソンヌ（オート・ガロンヌ県）で、少年（15 歳）が一軒家への侵入を試みていたところ、家人に見つかり逃走したが、通報を受けた憲兵隊に逮捕された。その後、憲兵隊の捜査により共犯者の少年2名（共に17 歳）も逮捕された。少年らは他の空き巣事件にも関与しており、バカンスで不在の家を対象としていた。
- 25日（火）、アヴィニオン市（ヴォークリューズ県）内のスーパーで、車椅子に乗った男（36 歳）が商品31点を万引きして逮捕された。男は尻の下とカバン内に商品を隠していた。
- 28日（金）、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）マタビオ駅で、旅行客1名がポーランド人の男2名に財布を盗まれ、中に入っていたキャッシュカードで銀行口座から5,500ユーロを引き下ろされた。男2名は逮捕された。

（4）交通事故

- 2日（日）午前1時頃、マルセイユ市（BdR 県）アルナヴォー地区（15 区）路上で、女性（62 歳）が車両で赤信号待ちをしていたところ、後方から来た車両に追突された。女性は被害を確認するため車両を降りたところ、同車両に轢かれて死亡した。同車両を運転していた男（38 歳）はそのまま車両で逃走したが、同日夜、警察に逮捕された。
- 2日（日）午前零時30分頃、ロニャック（BdR 県）で、男性（30 代）が道路を横断中、車に撥ねられて死亡した。運転手のポルトガル人の男は憲兵隊に逮捕された。
- 2日（日）未明、イストル（BdR 県）路上で、男性2名が乗車した車両が別の車両に衝突され、男性2名は死亡した。衝突した車両は逃走中。
- 3日（月）午後6時45分頃、マノスク市（アルプ・ド・オート・プロヴァンス県）の路上で、オートバイが車両を追い越そうとして、車両に追突した。オートバイを運転していた男性（24 歳）は病院に搬送されたが、死亡した。

- 16日(日)午後8時頃、ピエルフットとコテレ(オート・ピレネー県)間の峡谷に、9名乗車中のミニバスが道路から転落したが、死者は出なかった。
- 18日(火)午後7時頃、アルルーニーム間の幹線道路(A54)で、普通車がトレーラーの後部に追突し、普通車を運転していた男性(30歳)が死亡した。
- 20日(木)午前3時15分頃、トゥールーズ市(オート・ガロンヌ県)路上で、男(36歳)がヘルメットを被らずにスクーターを運転していたため、警察に止められた。男は飲酒していることが明らかになり、逮捕された。
- 21日(金)午前8時30分頃、アルルとレ・サント・ド・ラ・メール(BdR県)間の幹線道路(D570)で、車両とトラックが衝突し、車両に乗っていた夫婦が死亡し、子供(13歳)が重傷を負った。
- 22日(土)朝、デミュ(ジェルス県)路上で、若者3名が車両で急ハンドルによる単独事故を起こし、後部座席に乗っていた少年1名(18歳)が死亡した。
- 27日(木)午前零時45分頃、トゥールーズ市(オート・ガロンヌ県)カルム広場で、男が無灯火でスクーターを運転していたところ、警察官に停止させられた。男は無免許であることが判明し、逮捕された。
- 27日(木)深夜、マルセイユ市(BdR県)ジャン・ムーラン通り(5区)で、女性が道路を横断していたところ、車両に跳ねられて死亡した。運転手の男(24歳)は逮捕された。
- 28日(金)午前1時頃、マルセイユ市(BdR県)ジャン・ムーラン通り(10区)で、女性(50代)が車に撥ねられて死亡した。女性は身元不明のため、警察が情報を求めている。

(5) 火災事件

- 13日(木)午後6時頃、マルセイユ市(BdR県)レ・ゾリブ(12区)で火災が発生し、森1.5ヘクタールと家屋3軒が焼失した。
- 14日(金)午後6時45分頃、イストル市(BdR県)内の2カ所で森林火災が発生したが、午後9時頃、消防により消火された。
- 15日(土)午前1時30分頃、イストル(BdR県)で、少年(15歳)が藪に放火して約200平方メートル焼失させ、警察に逮捕された。逮捕当時、少年はライターを所持していた。
- 15日(土)午前3時頃、マルセイユ市(BdR県)プラージュ・ド・レストック通り(16区)付近の会社にある倉庫で火災が発生した。防犯カメラによると、出火の約20分前に男1名が倉庫に入った。同男について捜査中。
- 15日(土)から16日(日)にかけて、エギルとサン・カンナ(BdR県)で、森林火災により約800ヘクタールが焼失した。
- 15日(土)午後2時30分頃、サロン・ド・プロヴァンス(BdR県)で、火災

が発生し、畑と果樹園約3ヘクタールが焼失した。

●15日(土)夕方、ポール・ド・ブック(BdR県)で、森林火災が発生し、約2ヘクタールが焼失した。

●17日(月)午前7時45分頃、マルセイユ市(BdR県)フォンガト通り(6区)にあるホテルで火災が発生し、男性客(37歳)1名が消防のはしご車で救助された。最終的に消火され、延焼は免れた。

●17日(月)午後3時頃、カスタニエ(アルプ・マリタイム県)で、森林火災が発生して約120ヘクタールが焼失し、同日夜消火した。消防士2名が消火活動中に煙を吸い込んで体調が悪くなったが、重傷者は出なかった。

●22日(土)午前3時頃、マルセイユ市(BdR県)ポーメット地区(9区)路上で、マルセイユ刑務所に勤務する看守の車両2台が何者かに燃やされた。

●31日(月)午後10時30分頃、マルセイユ市(BdR県)レ・クロット地区(15区)で、野積みされていた廃タイヤが燃え、消防により消火された。

(6) その他

●2日(日)、マルセイユ市8区の海岸で、少女(16歳)が遊泳中に溺れて消防に救助され、病院に搬送された。

●4日(火)、ブルギエール(オート・ガロンヌ県)で、幼児(生後1年半)が自宅のジャグジーに落ちて死亡した。

●4日(火)マルセイユ市(BdR県)ポワント・ルージュ(8区)の沖で、30代のカップルと少女(7歳)が水上バイクに乗っていたところ、強風のため転覆したが、非番の警察官に救助された。

●5日(水)、マルセイユ市15区にあるキャンプで、ロム人約250人が警察により退去させられた。

●5日(水)午後6時30分頃、マルセイユ市(BdR県)1区路上で、行方不明になっていた女性(28歳)が無事に発見された。同女性は6月28日から同市14区で行方が分からなくなっていた。

●6日(木)午前8時30分頃、マルセイユ市(BdR県)ラ・ジョリエット地区(2区)にある社会保障金庫の事務所で、野菜栽培業者の男(50代)がガソリン入り容器とライターを持って脅迫したが、駆け付けた警察官に説得され、逮捕された。男は数年前から同事務所ともめ事を起こしていた。

●6日(木)午後8時30分頃、フォス・スール・メール(BdR県)の製鉄工場で大規模な爆発があった。従業員2名が精神的ショックを受けた。

●7日(金)午前3時頃、マルセイユ市(BdR県)オリーブ地区(13区)のシテにあるアパートで、女性(96歳)が死亡しているのを娘が発見した。

●9日(日)深夜、マルセイユ市(BdR県)サン・バルテレミ地区(14区)で、

幼児（3歳）が自宅アパート8階から転落して死亡した。検察により転落の原因は事故と特定された。

●10日（月）、マルセイユ市（BdR県）で、男3名と女1名が売春斡旋の容疑で警察に逮捕された。

●10日（月）午後11時30分頃、マルセイユ市（BdR県）ル・カネ地区（14区）路上で、スクーターが信号無視をしたため、警察官2名が同スクーターを停止させようとしたところ、同スクーターは逃走を試み警察官2名を撥ねて逮捕された。警察官2名は負傷し、病院に搬送された。

●10日（月）午後8時頃、ヴィトロル（BdR県）で、男性（20歳）がホテルを出たところ、2台の車に挟まれ、車から降りてきた男2名（22歳と50歳）に暴行を加えられ、病院に搬送された。男2名は逮捕された。男性は借金のトラブルを抱えていた。

●11日（火）午後、マルセイユ市（BdR県）ボメット地区（9区）にある刑務所で、看守が囚人に顔面をひどく殴られた。囚人はシャワー室のドアを閉めたがっていた。

●13日（木）夜、エクス・アン・プロヴァンス市（BdR県）で、男性がアパート自室に鍵を置いたまま外出したことに気づき、アパートの換気扇のケーブルを伝って自室に入ろうとしたところ、ケーブルが切れて7階から転落した。男性は重体。

●14日（金）夕方、サント・クロワ湖（ヴォークリューズ県）で、男性（84歳）が泳いだ後、体調が悪くなり死亡した。またマレーシア人男性（27歳）がペダル漕ぎボートに乗った後、死亡した。

●16日（日）、リュセラム（アルプ・マリタイム県）で、女性（29歳）が絶壁の下で倒れて死亡しているのが散歩者に発見された。遺体は解剖予定。

●22日（土）午後6時30分頃、マルセイユ市（BdR県）バイユ地区（5区）にあるアパートで、男性（48歳）が腹部を刃物で複数回切られているのを発見され、病院に搬送された。警察によると、男性は精神病の既往歴があり、自殺願望があった。

●22日（土）、マルセイユ市（BdR県）路上で、酔っ払った男がツール・ド・フランスのために設置されていた障害物2箇所を破壊して警察に逮捕された。その後、男には18ヶ月の禁固刑を宣告された。

●22日（土）夜、カドネ（ヴォークリューズ県）路上で、自転車に乗っていた男性2名が車両にはねられた。車両は逃走したが、数分後、憲兵隊に発見され、運転手は逮捕された。運転手は酒気を帯びていた。

●22日（土）午後1時50分頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）グラモン地区にあるショッピングセンター駐車場で、女性が車内で買った物を整理し

ていたところ、男（55歳）に抱きつかれ、上半身を舐められる等の強制わいせつ被害を受けた。男は同ショッピングセンターの警備員に逮捕され、警察に引き渡された。

●23日（日）、マルセイユ市（BdR県）旧港付近路上で、不審なスーツケースが発見され、爆発物処理班による検査が行われ、危険性がないことが確認された。発見当初は現場周辺の避難措置がとられ、一時騒然とした。

●26日（水）、オルムト（コルス・ドゥ・スッド県）の海岸で、男性（50代）が家族3人と一緒に歩いていたところ、波にさらわれて死亡した。

●26日（水）午後5時頃、カシ（BdR県）で、少年（14歳）が絶壁を登っていたところ、約10m下に転落して死亡した。

●26日（水）午後5時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）中心部にある保険会社事務所で、同社の対応に不満を持った男（40歳）が同事務所建物を破損して逮捕された。

●26日（水）午後8時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）バルブス通りで、男（38歳）が電力会社事務所の鉄格子を破壊して警備員に逮捕された。

●26日（水）午後10時頃、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）サン・シプリアン地区の病院で、男が注射器で職員を脅して薬を渡すように要求し、逮捕された。

●26日（水）、トゥールーズ市（オート・ガロンヌ県）内路上で、少年（19歳）が車両に乗って信号待ちをしている警察官を罵り逮捕された。

●26日（水）マルセイユ市（BdR県）ソクラット通り（1区）で、無人のホテルを不法占拠していた約30名（内子供約10名）が警察により退去させられた。

●28日（金）午後3時頃、Montaban（オート・ガロンヌ県）の路上で、男性（29歳）が男2名に腕や腹部を刃物で刺され、病院に搬送された。男2名は警察に逮捕された。

●29日（土）夜、ニース空港で、赤子を抱いていた乗客の女性が空港下請け会社社員に顔面を殴られた。同社員は解雇された。

●31日（月）朝、アグド岬（エロー県）で、家族3人（両親と2歳の子供）が写真を撮るために木の柵にもたれたところ、柵がたわんで、崖下約4mに転落し、負傷した。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。